

予防接種スケジュール



大切なお子さまを VPD（ワクチンで防げる病気）から守るためには、接種可能な時期に、できるだけベストなタイミングで忘れずに予防接種を受けることが重要です。

ワクチン名	接種済み	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	(満年齢)
B型肝炎 (母子感染予防を除く)	定期 不活化ワクチン	1 2 3														
ロタウイルス (飲むワクチン)	定期 生ワクチン	1 2														
小児用肺炎球菌 (20価)	定期 不活化ワクチン	1 2 3 4														
五種混合 (ジフテリア・百日せき・破傷風・ポリオ・ヒブ)	定期 不活化ワクチン	1 2 3 4														
BCG	定期 生ワクチン	1														
MR (麻しん風しん混合)	定期 生ワクチン	1 2														
水痘 (みずぼうそう)	定期 生ワクチン	1 2														
おたふくかぜ	任意 生ワクチン	1 2														
日本脳炎	定期 不活化ワクチン	1 2 3 4														
新型コロナ	任意 mRNA ワクチン															
インフルエンザ	任意 不活化ワクチン	毎秋														
HPV(2価・4価・9価) (ヒトパピローマウイルス)	定期 不活化ワクチン	1 2 3														
髄膜炎菌	任意 不活化ワクチン	1														
渡航ワクチン		1														

● **定期** 定期定められた期間内で受ける場合は原則として無料（公費負担）。
■ 定期の予防接種の対象年齢
● おすすめ接種時期（数字は接種回数）
※ 添付文書に記載はないが、接種を推奨

● **任意** 多くは有料（自己負担）。自治体によっては公費助成があります。任意接種ワクチンの必要性は定期接種ワクチンと変わりません。
■ 任意接種の対象年齢
● 添付文書に記載のないおすすめ接種時期
● 異なる種類の注射の生ワクチン同士の接種間隔は最短で4週間です。（4週間後の同じ曜日から接種可）

同時接種 同時に複数のワクチンを接種することができます。安全性は単独でワクチンを接種した場合と変わりません。国や日本小児科学会も乳幼児の接種部位として太もも（大腿前外側部）も推奨しています。詳しくはご相談ください。

詳しくは医師にご相談ください。